

平成19年12月27日  
経済産業省

## ニュージーランド緊急時石油融通権の落札結果について

1. ニュージーランド政府が実施した2008年分の備蓄融通に係る国際入札において、新日本石油が11.6万トン(募集量全量)を落札しました(新日本石油も本日公表。 )。
2. これは、本年11月5日に発効した日本政府とニュージーランド政府との備蓄協力に係る政府間協定(本年8月に甘利大臣とニュージーランドのハリー・ダインホーヴェンエネルギー副大臣との間で合意された共同声明に基づき締結)に基づき、ニュージーランド政府が実施した国際入札に同社が参加し、これを落札(注)したものです。  
  
(注:この落札により、2008年1月から12月の1年間、ニュージーランド政府は、緊急時に同社から11.6万トンの備蓄石油を購入する権利(オプション)を有することとなり、当該数量を自国の備蓄数量に算入できます。)
3. ニュージーランドとの備蓄協力協定は我が国初の備蓄協定であり、国際入札を経て我が国企業が落札したことは、協力の初の具体的実績として当省としても歓迎するものです。
4. 今後ともこうした協力を通じて、アジア太平洋地域の石油市場の安定化が一層強化されることが期待されます。

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課

担当者:高田課長、迫田石油備蓄専門職

電話:03-3501-1511(内線 4651~6)

03-3501-1993(直通)